

いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

秋の漢字クイズ

木の種類を表す「木」へんの漢字はたくさんあります。そこで(1)紅葉する、(2)黄葉する、(3)常緑であるものをいくつか選んでみました。北海道の屋外では難しい色彩館内にある木(4)もあわせて、深まり行く秋を楽しんで下さい。(かわはら)

- (1) 栂、櫻、檀、桤、枸
- (2) 桂、椋、楡、朴、楓
- (3) 榊、椴、檜、栝、檜
- (4) 樟、檜、檜、椿、柃

今月の便り



街路樹のイチヨウ、実がならないのは？

基本的に街路樹に植えこむイチヨウの木は「雄の木」です。雄雌の見分け方は、花が咲かなければ分かりません。したがって、もともと雄雌がわかっている状態で、実が落ちない雄の木だけを選び、接ぎ木や挿し木をすることで、雄の木のクローンを作り街路樹としているのです。なぜ、実(ギンナン)のなる木にしないのかと言うと、実が落ちて腐りだすと悪臭を放つので街路樹にふさわしくないということです。(ながやす)

スノードロップ

9月下旬から10月にかけて球根の植え付け時期になります。春一番に花を咲かせるスノードロップを植えてみませんか？小さい花ですが庭のあちこちに植えておけば雪がとけて少なくなったところから順に芽を出し、早ければ3月の中旬からひと月ほど楽しめます。基本的に丈夫な性質を持ち初心者にも育てやすい植物ですが、真夏の暑さや乾燥には弱く休眠期の夏は日陰で湿り気のある環境が好きです。色彩館では屋外よりひと月以上早い2月上旬から咲きます。またバラ園では4月、白樺の樹下にスイセンとの共演が楽しめます。

(いとう)

全国各地から、「北国のバラ園

で咲く美しいバラ」を今年も鑑賞して頂けたと思います。園内の園芸店では1000本を超える美しいバラ苗が並び、雪が残る3月からポット植えにし丹精込めて管理・販売しています。園内で美しく咲くバラの名前をメモし、自庭で咲かせたいと薔薇への憧れと美しさを求めてお客様はバラ談義へと話を発展させ、質問して来ます。生育管理・品種など相談コーナーに立ち寄りいわみざわ公園バラ園に訪れて良かったと満足されているようです。(たかはし)

カエロッパ？いえオオバコです。

庭で草むしりしていたら、ツレが「うわっ、芝生の中にカエロッパがいっぱいだ！」と言う。それ何？と思いながら見てみると手にオオバコを持っている。「それはオオバコだよ」というと、「俺が子どもの頃からこれはカエロッパだ！」と譲らない。なんだそのふざけた名前は！と思いながらも調べてみると、確かに特定地域でオオバコはそう呼ばれていたのだった。昔オオバコの葉をもんで茎の方から空気を入れてぷくんと膨らましてカエルのようにして子どもが遊んだかららしい。なるほどカエルの葉、カエロッパ…という事か。それにしても昔とはいつのことなのだろう。昭和なのか…明治？江戸とか？謎は深まるばかりである。とりあえずオオバコの葉に空気を入れて遊んだことのある人がいたらぜひ話を聞かせてほしい。オオバコは他にも、オンバツノハ、ツンベ、スモトリグサ、アンパン、ウンバツ…などなど地域によって沢山の呼び名を持っている。それは広い地域で人の生活に寄り添っていた証でもある。

(きのした)

バラ園

今月中旬ごろから、徐々に冬支度をしていきます。
バラの葉をすべて除去する「葉むしり」という作業をしてから、
株ひとつひとつの冬囲いをし、厳しい冬に向けて準備をします。

葉むしりは「バラがかわいそう」などよく言われますが、
葉をむしることによって、株を強制的に休眠状態にする
ので、耐寒性が高まります。冬を越すためには重要な作業です。

10月の開花情報

室内公園 色彩館

コルヌス サングイネア
‘ミッドウィンター ファイヤ’

Cornus sanguinea cv. Midwinter Fire
別名：セイヨウミズキ
ミズキ科ミズキ属
原産地：ヨーロッパ
北半球の温帯から亜寒帯に分布



美しい紅葉が落葉したあとは、鮮やかな黄橙
～赤橙の幹と枝の色を冬の間じゅう楽しめます。
イギリスの冬の庭では定番の植物です。
色彩館では、隣同士で植えているシラタマミ
ズキ *Cornus alba* cv. *Kesselgii* の色濃い枝とのコントラストが素晴らしく、互いに美しさを引き立てあっています。屋外のバラ園にもミズキが植栽されています。冬のはじまりの頃に刈りとり、採れたての柔らかいうちに枝を編んで、リース土台の材料として利用しています。

【知恵袋】家庭菜園でよく聞く、連作障害ってなぜ起きるの？

毎年、同じ場所に同じ野菜（あるいは同じ科目の野菜）を栽培することを連作といいます。そうすると、その野菜を冒す病原菌や有害線虫（ネマトーダ）が多くなったり、土壌中の養分が不足したりして、野菜の生育が悪くなります。これを連作障害といいます。

連作障害が出やすい野菜は
ナス科のトマト、ナス、ピーマンなど
ウリ科のキュウリ、スイカ、
アブラナ科のキャベツ、ハクサイ等があります

連作障害が出にくい野菜類は
カボチャ、ネギ、玉ネギ、ニンジン、大根、ごぼう等
* サツマイモを連作をすると甘味が増すといわれています。

ちょっと
いっぷく



この時期になると「うちではもう育てられないから植物を引き取ってほしい」という内容のお問合せが急増します。
大変申し訳ございませんが、当館では植物の引き受けは一切行っておりません。あらかじめご了承ください。

ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第四十四回

ガリカローズ

ベル イシス

Belle Isis

作出国：ベルギー

作出者：Parmentier

作出年：1845年頃

ハーディネスゾーン：Z4

一季咲き性

交配：不明

ベルイシスは、エジプト神話の女神イシスに由来し「美しきイシス」という意味です。オールドローズらしいオーソドックスなカップ状のロゼット咲きですが、女神の名の通りとても整った花形をしています。樹高 1.5~2.0m 程の半つる性の枝に 5~7cm の花をぼんぼん、と沢山つけます。整える程度の軽い剪定をして自然樹形で、半つる性の枝を活かしてフェンスで、深く切っても咲く性質があるので、直立型でコンパクトにまとめて鉢植えでも楽しめるオールマイティな品種です。病気・寒さにも強いので北海道でも育てやすいですが、硬めの枝と多いトゲには注意してくださいね。赤バラの祖先と云われるガリカ系統とされていますが色は淡いピンクで、咲き始めは中心にアプリコットを含むような不思議な色をしています。咲き進むにつれ色が淡くなり、ぎゅっとした花卉がふわりと広がった様も美しく、終わりまで長く楽しめます。

特徴は「ミルラ香」という珍しい香りを持っていることです。ミルラとは樹木の樹脂から採れる香り成分で、古代ではお香や鎮静剤、ミイラの防腐剤として利用されていました。調べてみたところ香りの表現は様々でしたが、「甘い+ウッディ+スパイシー」という点が共通しているようです。

イングリッシュローズ第1号の「コンスタンスプライ」の交配親となったことで香りが受け継がれ、イングリッシュローズにはミルラ香を持つ品種が多く見受けられるようになりました。

作出者であるルイ・ジョゼフパルマンティエは、大変なバラの愛好家で、ヨーロッパ最大のコレクターのうちの一人と云われ、優秀な育種家です。ベルギー・アンギャンで 3,000 種以上のバラ園を創設、なんと 800 以上の育種をしたそうです。彼の作出は「フェリシテパルマンティエ」や「カーディナルドゥリシュシュー」など魅惑的なバラばかりで、今でもなお多くの人に愛されています。商業的な育種をしていなかったため、作出したバラは彼の没後に世間に知れ渡り、全ての交配が不明です。ちなみに、アンギャン市長を 30 年間務めた園芸家でもあるジョゼフ・ジュリアン、造園家として米国へ渡りブルックリンに 12ha もの庭を建築したアンドレ・ジョゼフと、随分と多才なご兄弟もいらっしゃるようです。

今回紹介した品種は一季咲きで、残念ながら今年の花は観られませんが、植栽場所のオールドローズの小径には個性的なヒップが実っていて、今時季しか観られません。暖かくして是非見学にお越しくださいね。

市民園芸講座のお申し込みについて おねがい

無料講座は、お申込み無しでお越しになられても受講可能ですが、ご用意した配布資料が足りず、スムーズな受付や配布が行えないことがあります。ばらゼミなどの人気講座については席が足りなくなる場合がございます。さらに、万が一申込者がゼロの場合、開催中止となる場合がございます。お手数ですが、なるべくの事前お申し込みにご協力をお願いいたします。また、材料費のかかる講座については、講師の方のご準備もでございますので、なるべく3~4日前までのお申し込みにご協力をお願いいたします。

園芸講座のお申し込みは色彩館までお電話にておねがいします 0126-25-6111

市民園芸講座のご案内



- 10月9日(月祝) 13:00~15:00
秋植え球根を楽しもう
料金: 2000円 定員: 10名
講師: 高橋 かつえさん フラワーマスター
持ち物: エプロン、手袋、持ち帰り用袋または箱
- 10月22日(日) 13:00~15:00
庭木の冬囲い方法
料金: 無料 定員: 40名
講師: 久保 隆さん 馬淵建設株式会社
持ち物: 筆記用具、軍手
- 10月28日(土) 10:00~12:00
ばらゼミ◎冬囲い~そして冬を待つ。
料金: 無料 定員: 40名
講師: 工藤 敏博さん ローズグローウ
- 11月12日(日) 13:00~15:00
冬も楽しめる グリーンインテリアをつくろう
料金: 1800円 定員: 20名
講師: 椿 豊さん Green Art 百々屋
- 11月26日(日) 13:00~15:00
ローズヒップでクリスマスリースをつくろう
料金: 1000円 定員: 10名 講師: バラ園スタッフ